

一黒線、宇都宮 日光→

★205系小山車、4両編成

- ▼床下機器モハ204
- ①3Φ+MK+CMK
- ②MG起動
- ③AVR
- ④電源誘導接触器

- 601 日光・東北線(黒線-宇都宮)
- 602 日光線

クハ	モハ	モハ	クハ
定員136/48 自重26.4t	定員144/54 自重33.1t	定員144/54 自重34.5t	定員136/48 自重25.3t
P S _n	205	204	P S _n
<+ + + +>	制脚+動	MG A/CLOP	<+ + + +>
ATS-P	制脚+動	①+②+③	ATS-P

全車車端転落防止検取付

編成番号 新製日 ①または③=先頭車連結器上部にある穴数です。

転属/廃車日
廃車は廃車になった時点
転属日付は転属先での日付となります。
区所が絡む日付は、検査標記を優先し元号
新製日を含むその他日付は西暦としています。

CS57/HS52 HS52A DM106 190KVA
MH3075A-C2000M

TR235	MT61×4 DT50	MT61×4 DT50	TR235
TR235D	DT50D	DT50D	TR235D

YO1 601 601 601 601 Y01 1989-11-25川重

①+M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番
G2M/L	K/G2M/L	GHO/L	G2M/L	床下機器
G2S/L	TO/G2M/P	GS/L	G2M/L	パンタ/空調(14-50M)
14-50M	14-50M	14-50M	14-50M	全検
x	x	x	x	要検
14-50M	14-50M	14-50M	14-50M	全検
17-60M	17-60M	17-60M	17-60M	要検

この間未確認
25-7-10M 25-7-10M 25-7-10M 25-7-10M 転入日
京葉2-10 京葉2-3 京葉2-2 京葉2-1 転入前
全検推測
要検推測

YO2 602 602 602 602 Y02 1989-11-21川重

①+M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番
GH/L	TO/G2M/P	G2M/P	G2M/P	床下機器
GS/L	K/GH/L	G2M/P	GH/L	パンタ/空調(11-10M)
11-10M	11-10M	11-10M	11-10M	全検
x	x	x	x	要検
16-110M	16-110M	16-110M	16-110M	全検
x	x	x	x	要検
16-110M	16-110M	16-110M	16-110M	全検
19-100M	19-100M	19-100M	19-100M	要検

この間未確認
25-2-10M 25-2-10M 25-2-10M 25-2-10M 転入日
京葉1-10 京葉1-3 京葉1-2 京葉1-1 転入前
全検推測
要検推測

YO3 603 603 603 603 Y03 1989-12-8川重

①+M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番
GH/L	K/GM/L	G2M/P	G2M/P	床下機器
G/L	TO/G2M/P	G/L	G/L	パンタ/空調(12-10M)
12-10M	12-10M	12-10M	12-10M	全検
x	x	x	x	要検
18-5TK	18-5TK	18-5TK	18-5TK	全検
x	x	x	x	要検

この間未確認
24-11-120M 24-11-120M 24-11-120M 24-11-120M 転入日
京葉4-10 京葉4-3 京葉4-2 京葉4-1 転入前
全検推測
要検推測

YO4 604 604 604 604 Y04 1989-12-1川重

M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番
G2M/P	K/GM/L	G2M/P	G2M/L	床下機器
G2M/L	TO/GM/L	GM/L	G2S/L	パンタ/空調(11-120M)
11-120M	11-120M	11-120M	11-120M	全検
x	x	x	x	要検
18-20M	18-20M	18-20M	18-20M	全検
x	x	x	x	要検
18-20M	18-20M	18-20M	18-20M	全検推測
21-50M	21-50M	21-50M	21-50M	要検推測

この間未確認
25-3-29TK 25-3-29TK 25-3-29TK 25-3-29TK 転入日
京葉4-4 京葉4-3 京葉4-2 京葉4-1 転入前
全検推測
要検推測

YO5 605 605 605 605 Y05 1989-12-19川重

①+M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番
G2S/L	K/G2M/L	G2M/L	G2M/L	床下機器
GS/L	TO/GMO/L	G2M/L	G2M/L	パンタ/空調
12-30M	12-30M	12-30M	12-30M	全検
x	x	x	x	要検
18-60M	18-60M	18-60M	18-60M	全検
x	x	x	x	要検
18-60M	18-60M	18-60M	18-60M	全検推測
21-80M	21-80M	21-80M	21-80M	要検推測

この間未確認
25-4-260M 25-4-260M 25-4-260M 25-4-260M 転入日
京葉5-4 京葉5-3 京葉5-2 京葉5-1 転入前
全検推測
要検推測

YO6 606 606 606 606 Y06 1989-12-15川重

①+M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番
G2M	K/GM	G2M	GH	床下機器
G2M/P	K/GM/L	G2M/P	GS/L	パンタ/空調(12-60M)
12-20M	12-20M	12-20M	12-20M	全検
x	x	x	x	要検
18-6TK	18-6TK	18-6TK	18-6TK	全検
x	x	x	x	要検
18-6TK	18-6TK	18-6TK	18-6TK	全検推測
21-70M	21-70M	21-70M	21-70M	要検推測

この間未確認
24-12-100M 24-12-100M 24-12-100M 24-12-100M 転入日
京葉6-4 京葉6-3 京葉6-2 京葉6-1 転入前
全検推測
要検推測

YO7 607 607 607 607 Y07 1990-1-10川重

M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番
GH/L	K/G2S/L	GS/L	G2M/P	床下機器
G/L	TO/G2M/P	GM/L	GM/L	パンタ/空調
12-50M	12-50M	12-50M	12-50M	全検
x	x	x	x	要検
18-11TK	18-11TK	18-11TK	18-11TK	全検
x	x	x	x	要検
18-11TK	18-11TK	18-11TK	18-11TK	全検推測
22-10M	22-10M	22-10M	22-10M	要検推測

この間未確認
25-3-140M 25-3-140M 25-3-140M 25-3-140M 転入日
京葉7-4 京葉7-3 京葉7-2 京葉7-1 転入前
全検推測
要検推測

Y08	608	608	608	608	Y08	1989-12-26川重	模型プロトタイプ車 (10-404,405)
	114	310	310	114			
済→	M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番		
済→	①G2S/L	TO/GS/L	GS/L	GMO/L①	床下機器		
済→	G/L	K/G/L	G/L	G/L	パンタ/空調		
	12-50M	12-50M	12-50M	12-50M	←18-8TK		
	x	x	x	x	全検		
	18-8TK	18-8TK	18-8TK	18-8TK	要検		
	x	x	x	x	全検		
	18-8TK	18-8TK	18-8TK	18-8TK	要検		
	21-90M	21-90M	21-90M	21-90M	全検推測		
	25-3-7TK	25-3-7TK	25-3-7TK	25-3-7TK	要検推測		
	京葉8-4	京葉8-3	京葉8-2	京葉8-1	転入日		
					転入前		
					全検推測		
					要検推測		

Y09	609	609	609	609	Y09	1990-1-23川重	
	117	319	319	117			
済→	③+M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+③	旧車番		
済→	G2S/L	TO/G2S/L	G2M/P	GH/L	床下機器		
済→	③G2S/L	K/G2S/L	G2M/P	GH/L①	パンタ/空調		
済→	GM/L	TO/GS/L	GM/L	GH/L	←2005-10-25確認時		
	13-40M	13-40M	13-40M	13-40M	←18-50M		
	x	x	x	x	全検		
	19-50M	19-50M	19-50M	19-50M	要検		
	x	x	x	x	全検		
					要検		
	この間未確認						
	25-7-220M	25-7-220M	25-7-220M	25-7-220M	転入日		
	京葉9-4	京葉9-3	京葉9-2	京葉19-1	転入前		
					全検推測		
					要検推測		

Y10	610	610	610	610	Y10	1990-1-18川重	2006-12-4に出場回送確認
	116	316	316	116			
済→	①+M	TS+M+TS	TS+TO+TO	M+①	旧車番		
済→	①GMO/L	TO/GM/L	G2M/P	GMO/L③	床下機器		
済→	G/L	K/G/P	G2M/L	G/P	パンタ/空調		
	12-60M	12-60M	12-60M	12-60M	←18-12TK		
	x	x	x	x	全検		
	18-12TK	18-12TK	18-12TK	18-12TK	要検		
	x	x	x	x	全検		
	18-12TK	18-12TK	18-12TK	18-12TK	要検		
	22-20M	22-20M	22-20M	22-20M	全検推測		
	24-10-150M	24-10-150M	24-10-150M	24-10-150M	要検推測		
	京葉10-4	京葉10-3	京葉10-2	京葉10-1	転入日		
					転入前		
					全検推測		
					要検推測		

Y11	611	611	611	611	Y11	1990-7-5川重	
	125	341	341	125			
済→	③	TS+M+TS	TS+TO+TO	①	旧車番		
済→	③GH/L	TO/G2M/P	G2MO/L	G2MO/P①	床下機器		
済→	G2MO-1/L	TO/GS-1/L	GH-2/L	G2M-2/P	パンタ/空調(14-30M)		
	14-30M	14-30M	14-30M	14-30M	←17-110M出場後		
	x	x	x	x	全検		
	14-30M	14-30M	14-30M	14-30M	要検		
	17-110M	17-110M	17-110M	17-110M	全検		
	21-70M	21-70M	21-70M	21-70M	要検		
	x	x	x	x	全検		
					要検		
	26-3-190M	26-3-190M	26-3-190M	26-3-190M	全検推測		
	川越17-10	川越17-9	川越17-8	川越17-1	転入日		
					転出先		
					全検推測		
					要検推測		

Y12	612	612	612	612	Y12	1990-6-28川重	
	124	338	338	124			
済→	③	TS+M+TS	TS+TO+TO	①	旧車番		
済→	③GSG2/L	K/GSG2/L	GH/L	G2MO/P①	床下機器		
済→	G2M/P	K/GM/L	GH/L	G2MO/P	パンタ/空調(14-20M)		
	11-20Y	11-20Y	11-20Y	11-20Y	←17-90M出場後		
	x	x	x	x	全検		
	11-20Y	11-20Y	11-20Y	11-20Y	要検		
	(14-20M)	(14-20M)	(14-20M)	(14-20M)	全検		
	17-90M	17-90M	17-90M	17-90M	要検		
	x	x	x	x	全検		
	17-90M	17-90M	17-90M	17-90M	要検		
	21-50M	21-50M	21-50M	21-50M	全検推測		
	24-120M	24-120M	24-120M	24-120M	要検推測		
	x	x	x	x	全検推測		
	26-2-130M	26-2-130M	26-2-130M	26-2-130M	要検推測		
	川越16-10	川越16-9	川越16-8	川越16-1	転入日		
					転出先		
					全検推測		
					要検推測		

◆205系小山車、各種改造実績

京葉時代	新製配置	新製目的	先頭車乗務員室 取っての向き	車端標 設置	願掛 モケット変更	列車無線アンテナ 形状と位置	列車番号 表示LED化	列車番号 表示部分穴形状	通風器バンド	種別幕表示	帯色変更	EB装置取付
Y1	2	京葉	A	なし	2002/5/13	JR標準/1位方	幕	枠個別	なし	無表示		
Y2	1	京葉	A	なし	2001/9/7	JR標準/1位方	幕	枠個別	なし	無表示		
Y3	4	京葉	A	なし	2000/1/21	JR標準/1位方	幕	枠個別	有	無表示		
Y4	3	京葉	A	なし	1999/12/2	JR標準/1位方	幕	枠個別	なし	無表示		
Y5	6	京葉	A	なし	2000/3/23	JR標準/1位方	幕	枠個別	なし	無表示		
Y6	5	京葉	A	なし	2000/2/14	JR標準/1位方	幕	枠個別	なし	無表示		
Y7	8	京葉	A	なし	2000/5/25	JR標準/1位方	幕	枠個別	有	無表示		
Y8	7	京葉	A	なし	2000/5/10	JR標準/1位方	幕	枠個別	有	無表示		
Y9	10	京葉	A	なし	2001/4/5	JR標準/1位方	幕	枠個別	有	無表示		
Y10	9	京葉	A	なし	2000/6/15	JR標準/1位方	幕	枠個別	有	無表示		
Y11	川越17	川越	B	上↑	14-30M	JR標準/1位方	幕	枠個別	有	無表示		21-7-170M
Y12	川越16	川越	B	上↑	14-20M	JR標準/1位方	幕	枠個別	なし	無表示		21-5-130M

A:
63年度3次予算
京葉線本開業用
B:
63年度3次予算
[老朽車取替用]

■ATS-P装備

1~12、21は新製時より装備、設定器は運転士座席裏上、表示器も運転台に組み込み。三菱製。
22~27は後付(床下機器・設定器も異なるタイプ)、表示器は別途取付。また三菱製であることも確認済。

■列車表示

山手LED=山手時代に設置のLED表示
幕=手回しの幕式

■モハ204車:■列車表示枠部分

■表示が太字下 枠長方形 表示部分の枠が長方形
そうでない場合 枠個別 表示部分の枠が1文字分個別表示
D20A=コンプレッサ起動終了時、重い感じの空気を
D20B=コンプレッサ起動終了時、軽い感じ
また、除湿器自体も形状が異なる。

■先頭車側乗務員室扉取っ手の下にある「▼、▲▼」は、ドアコックの表示そのものです。

床下機器メーカー
M 三菱電機
TO 東洋電機製造
TS 東芝
H 日立
F 富士電機

↑改造後は撤去閉鎖